

浮世絵

絵師も動物も、
人気モノ勢揃い

動物たちの

2026.
10.10^土~12.13^日

【開館時間】 午前9時30分～午後5時(入館は午後4時30分まで)

【休館日】 月曜日(祝日の場合は開館)、10月13日(火)、11月4日(水)、24日(火)

【観覧料】 一般/大・高生 800(640)円／中学生以下無料

※身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳の交付を受けている方とその介助者1名は無料

※()内は20名以上の団体料金

※「家庭の日」の第3日曜日(10月18日、11月15日)は中学生以下の子どもの同伴者2名まで観覧無料。11月3日(火・祝)は観覧無料。

【主催】 栃木市教育委員会、栃木市立美術館

【監修】 中右瑛(国際浮世絵学会常任理事)

【企画協力】 有限会社イー・エム・アイ・ネットワーク

【後援】 朝日新聞宇都宮総局、産経新聞宇都宮支局、下野新聞社、東京新聞宇都宮支局、
毎日新聞宇都宮支局、読売新聞宇都宮支局、NHK宇都宮放送局、株式会社エフエム栃木、
ケーブルテレビ栃木、株式会社とぎテレビ、株式会社栃木放送

【栃木市立美術館・文学館企業等サポーター(令和8年9月1日現在、口数・申込順)】

栃木信用金庫、株式会社ホンダカーズ栃木中央、株式会社呉光製作所、

トヨタホーム株式会社栃木事業所、ケーブルテレビ株式会社、医療法人 野崎医院

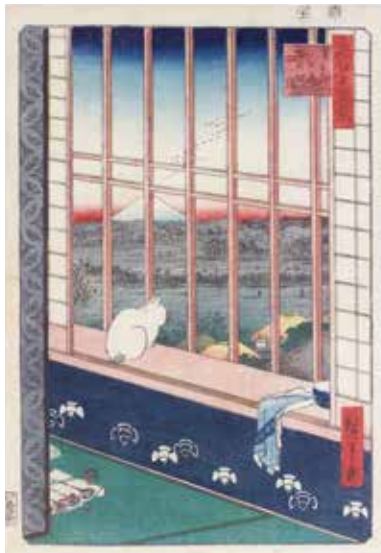
栃木市立美術館
Tochigi City Art Museum

www.city.tochigi.lg.jp/site/museum-tcam/

〒328-0016 栃木県栃木市入舟町7-26 Tel:0282-25-5300

図版(すべて部分)：(中央)月岡芳年《風俗三十二相 うるさう 寛政年間娘女之風俗》明治21年(1888)、(右上のねこ)歌川広重
《名所江戸百景 浅草田雨前雨の町》寛政4年(1857)、(きんぎょ)歌川国芳《今様伊勢物語かたり》享和2年(1849)、(左下のねこ)
落合芳幾《当世見立忠臣蔵》万延元年(1860)、(いぬ)歌川貞秀《横浜休日至墨利人遊行》文久元年(1861)、(そう)歌川芳豊
《新渡船来大衆之図》文久3年(1863)、(さぎ)月岡芳年《新形三十六俣撰 さぎむね》明治22年(1889)(明治31年再版)





動物たちの浮世絵

絵師も動物も、人気モノ勢揃い



浮世絵は、人気の役者や名所の風景など、当時の人々が興味をもっているものを題材に描かれ、江戸時代から明治中期にかけて多くの人々に親しまれました。その中にはペットから猛獣、空想の動物まで様々な動物たちが登場しています。彼らは、かわいらしい姿や滑稽な姿はもちろん、風刺を込めながら事件を伝えたりと、当時の世相を知らせる役割も持っています。そのような動物たちの姿を、鈴木春信、喜多川歌麿、歌川広重、葛飾北斎、歌川国芳ら人気絵師の浮世絵でお楽しみください。

関連イベント

学芸員によるギャラリートーク

【日時】10月10日(土)、11月22日(日)ともに午後2時00分～1時間程度(予定)
【対象】どなたでも 【参加費】無料(要当日の企画展観覧券) 【集合場所】展示室A

本漆を使ったかんたん金継ぎ

【講師】漆芸家 宮原隆岳氏、宮原楓翠氏 【日時】10月17日(土)午後1時30分～4時30分
【対象】高校生以上 【定員】20名(要事前申込、先着順)
【参加費】1人2,500円(修復する器は講師が用意します)
【場所】多目的室(つなてみち) 【申込開始】9月5日(土)10時～ 【申込方法】電話

アートに飛び込む！浮世絵ヨガ～動物篇～

企画展を鑑賞後、浮世絵作品に描かれるポーズ等をヨガで表現します。

【講師】pilates・yoga・zumbaインストラクター
栃木市魅力発信特使 倉持雅代氏(日舞里)
【日時】11月1日(日)午後2時00分～3時30分
【場所】栃木市立美術館(集合場所)、さららの杜とちぎ蔵の街楽習館 大交流室
【対象】どなたでも(小学生以下は保護者同伴) 【定員】20名(要事前申込、先着順)
【参加費】高校生以上は当日の企画展観覧券が必要ですが
【持ち物】飲料、汗を拭くタオル(ヨガマットは用意します)
【申込開始日】9月26日(土)10時～ 【申込方法】電話
※動きやすい服装でお越しください(更衣室はありません)

浮世絵すり体験

【日時】11月8日(日)午前10時00分～12時00分 【場所】多目的室(つなてみち)
【対象】小学生以上 【定員】10名(要事前申込、先着順) 【材料費】1人300円(紙代等)
【申込開始日】10月3日(土)10時～ 【申込方法】電話

ひも結びと水引きでつくるお正月飾り

【講師】東京農工大学科学博物館友の会
【日時】11月28日(土)午後1時30分～4時00分 【場所】多目的室(つなてみち)
【対象】小学生以上 【定員】10名(要事前申込、先着順) 【材料費】1人2,500円
【申込開始日】10月17日(土)10時～ 【申込方法】電話

家庭の日ワークショップ

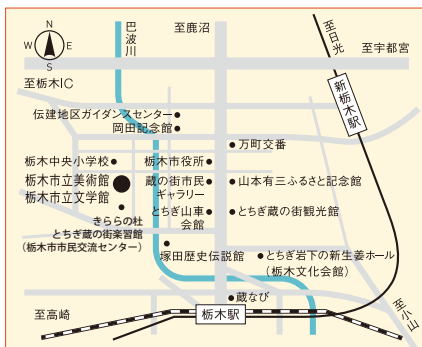
～うまれかわって、さくひんに！～

【内容・日時】
○画用紙でスケッチブック・キャンパスを作ってとち介を描こう！
10月18日(日)午前10時00分～11時30分
○わくわく缶バッジづくり！&ポスターで袋づくり！
11月15日(日)午前10時00分～午後4時00分
【場所】多目的室(つなてみち) 【対象】どなたでも 【定員】なし 【材料費】無料
※家庭の日は中学生以下1名と一緒にご来館の大人2名が、無料で展覧会を鑑賞できます！

動物展×市内「雪月花ブランド」コラボ！

栃木市立美術館の企画展「絵師も動物も、人気モノ勢揃い 動物たちの浮世絵」と栃木市内で展開されている「雪月花ブランド」がコラボ！「雪月花ブランド」のグッズあるいは飲食物を購入で、特製ポストカードをプレゼント！

※なくなり次第終了
【期間】「絵師も動物も、人気モノ勢揃い 動物たちの浮世絵」展開催期間中
※定休日や開店時間は各施設による
【場所】市内協力店舗 【特製グッズ配付場所】各施設
「雪月花ブランド」詳細は歌麿を活かしたまちづくり協議会公式サイト、本コラボについては栃木市立美術館の公式サイトでご確認ください。



交通アクセス

【電 車】栃木駅(JR両毛線、東武日光線)下車、北口から徒歩約20分
【バ ス】栃木駅北口からふれあいバス「市街地循環線(西回り)」等で「藤沼酒店前」下車、徒歩約1分
【自動車】東北自動車道、栃木ICから約10分
栃木市立美術館
Tochigi City Art Museum
www.city.tochigi.lg.jp/site/museum-tcam/
〒328-0016 栃木県栃木市入舟町7-26
Tel:0282-25-5300



X(Twitter):
@tcam_tclm



Facebook



Instagram:
@tcam_tclm

同時開催：収蔵品展Ⅲ

今回の収蔵品展Ⅲは…11月3日(火)までの前期で喜多川歌麿の肉筆画《女達磨図》《鍾馗図》《三福神の相撲図》の三点と一緒にご覧いただけます。
11月5日(木)からの後期では大田南畝(四方赤良)筆の狂歌軸《酒》、山東京伝画・賛の扇面軸《京伝画賛梅図扇面》、版元・葛屋重三郎から出版した歌麿の版画《名取酒六家選 若那屋内白露 木綿屋乃男山》を展示します。
(以上、全て栃木市立美術館蔵)
※喜多川歌麿《深川の雪》《品川の月》《吉原の花》(高精細複製画、栃木市蔵)は通期(10月10日～12月13日)で展示



(1)喜多川歌麿《名取酒六家選 若那屋内白露 木綿屋乃男山》寛政6年頃(1794頃) (2)喜多川歌麿《女達磨図》寛政2-5年頃(1790-93頃) (3)喜多川歌麿《鍾馗図》寛政3-5年頃(1791-93頃) (4)喜多川歌麿《三福神の相撲図》寛政3-5年頃(1791-93頃)